



インフルエンザの検査に IDNOW（核酸増幅法） が保険収載されました

新型コロナウイルスでおなじみの IDNOW がインフルエンザにも適応になりました。従来、発症してしばらくしないと検査で陽性になりませんが、IDNOW ですと発症 12 時間以内で高い検出率（96%以上）が可能です。以下の条件に合致する方が適応になります。

発症 12 時間以内であること

5 歳未満の幼児

65 歳以上の高齢者

妊婦

その他重症化リスクのある方

- ・気管支喘息を含む慢性の肺疾患，心血管疾患，肝疾患，血液疾患，糖尿病を含む代謝性疾患，神経疾患
- ・免疫抑制状態の方
- ・アスピリン（サリチル酸）の薬物療法を受けライ症候群のリスクのある方
- ・BMI が 40 以上の肥満者

新型コロナウイルスとの同時検査も可能です。

条件に合致し、インフルエンザが疑われる方は発熱後早期に受診して頂き、IDNOW 検査を受けられることをお勧めします。

なお、6 歳以上の方で、上記の条件に合致しない方は、発症 12 時間以内の場合、“nodoca”による AI 判定が従来法に比べ高い検出率を期待できます。